

2022年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年4月12日

上場会社名 株式会社パルグループホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2726 URL <http://www.palgroup.holdings/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 隆太  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理担当執行役員 (氏名) 藤井 利雄 (TEL) (06) 6227-0308  
 定時株主総会開催予定日 2022年5月25日 配当支払開始予定日 2022年5月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2022年5月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期の連結業績 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	134,200	23.7	7,520	443.5	7,660	627.5	4,001	—
2021年2月期	108,522	△17.9	1,383	△84.7	1,052	△88.5	270	△96.1

(注) 包括利益 2022年2月期 4,038百万円(—%) 2021年2月期 7百万円(△99.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年2月期	91.10	—	8.7	7.6	5.6
2021年2月期	6.16	—	0.6	1.0	1.3

(参考) 持分法投資損益 2022年2月期 △146百万円 2021年2月期 △287百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期	93,728	47,389	50.5	1,077.47
2021年2月期	108,186	44,351	41.0	1,009.69

(参考) 自己資本 2022年2月期 47,328百万円 2021年2月期 44,351百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年2月期	7,970	△679	△18,128	52,250
2021年2月期	1,450	△1,188	10,098	63,088

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00	1,098	405.8	2.4
2022年2月期	—	0.00	—	50.00	50.00	2,196	54.9	4.8
2023年2月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00		47.7	

3. 2023年2月期の連結業績予想 (2022年3月1日～2023年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	70,000	10.8	3,200	12.7	3,000	7.4	1,600	10.8	36.43
通期	150,000	11.8	8,700	15.7	8,300	8.3	4,600	15.0	104.72

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期	46,272,000株	2021年2月期	46,272,000株
② 期末自己株式数	2022年2月期	2,346,244株	2021年2月期	2,346,134株
③ 期中平均株式数	2022年2月期	43,925,767株	2021年2月期	43,928,952株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

## ①当連結会計年度の概況

当連結会計年度(2021年3月1日から2022年2月28日まで)におけるわが国経済は、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大により、多数の都道府県において緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が適用され、個人の消費活動に大きな影響を及ぼしました。規制が解除された9月末以降は、新型コロナウイルス感染症の感染者数が低水準で推移したこともあり、個人消費が持ち直す傾向にありましたが、その後の新たな変異株の発生に加え原材料価格の上昇等により景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような事業環境のもと、当社では社員の健康面での安全を確保しつつ、店舗への来客数の減少を補完すべくECの販売強化に最注力しますとともに、巣籠り需要に対応して3コインズを軸とした生活雑貨ブランドに注力いたしました。これらの施策により、衣料事業につきましては、売上高は前年比15.3%増加の87,109百万円、雑貨事業につきましては、売上高は前年比42.8%増加の46,997百万円となりました。また、EC売上に関しましては、前年比38.4%の増収となりました。特に自社サイトであるパルクロゼットでは、前年比55.2%の増収となっております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は前年比23.7%増加の134,200百万円となりました。利益面につきましては、売上総利益率は前年比0.8ポイント増加の55.4%となりました。営業利益は前年比6,136百万円増加の7,520百万円となり、経常利益は前年比6,607百万円増加の7,660百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、前年比3,730百万円増加の4,001百万円となりました。

## ②当連結会計年度セグメント別の販売実績

セグメント	金額(百万円)	前年度比(%)
衣料事業	87,109	115.3
雑貨事業	46,997	142.8
その他の事業	93	121.7
合計	134,200	123.7

## ③当連結会計年度の店舗の状況(2021年3月1日～2022年2月28日)

前連結会計年度末の店舗数	932店
新規店舗数	47店
退店店舗数	77店
当連結会計年度末の店舗数	902店

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

流動資産は、商品及び製品が1,027百万円増加しましたが、現金及び預金が10,838百万円、受取手形及び売掛金が968百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて12,106百万円減少しました。固定資産は、リース資産が339百万円増加しましたが、建物及び構築物が1,254百万円、差入保証金が861百万円、繰延税金資産が198百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて2,352百万円減少しました。

## (負債)

流動負債は、未払法人税等1,852百万円増加しましたが、短期借入金が14,750百万円、支払手形及び買掛金が4,321百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて15,847百万円減少しました。固定負債は、リース債務が306百万円増加しましたが、長期借入金が1,971百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて1,648百万円減少しました。

## (純資産)

純資産は、利益剰余金が2,903百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて3,037百万円増加しました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動により取得した資金が7,970百万円となりましたが、財務活動により使用した資金が18,128百万円となったことなどにより、前連結会計年度末に比べて10,838百万円減少し、52,250百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

前連結会計年度におきましては、営業活動の結果取得した資金は1,450百万円でありましたが、当連結会計年度は、税金等調整前当期純利益が前期比5,565百万円増加し、減損損失1,659百万円計上後で6,070百万円となったことなどにより、営業活動の結果取得した資金は7,970百万円となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

前連結会計年度におきましては、投資活動の結果使用した資金は1,188百万円でありましたが、当連結会計年度は、有形固定資産売却による収入が453百万円、有形固定資産の取得による支出が1,478百万円、差入保証金の回収による収入が1,687百万円、差入保証金の差入による支出が832百万円、資産除去債務の履行による支出が348百万円あったことなどにより、投資活動により使用した資金は679百万円となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

前連結会計年度におきましては、財務活動の結果取得した資金は10,098百万円でありましたが、当連結会計年度は、配当金の支払額が1,098百万円、短期借入金の減少額が14,750百万円、長期借入金の返済による支出が1,811百万円あったことなどにより、財務活動により使用した資金は18,128百万円となりました。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期	2022年2月期
自己資本比率(%)	46.4	47.5	49.1	41.0	50.5
時価ベースの自己資本比率(%)	84.3	83.2	70.6	69.4	78.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	382.2	175.7	111.2	2,004.3	162.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	43.1	83.1	129.1	12.2	75.9

自己資本比率 : 自己資本/総資産  
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産  
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー  
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

## (4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、原材料価格の上昇により、経済への影響が出始めており、個人の消費マインドを悪化させる要因となっておりますが、一方で、複数の都道府県で適用されていたまん延防止等重点措置が3月下旬にすべて解除され、新型コロナウイルス感染症を原因とした経済活動への影響が解消に向かってきております。また、政府による経済正常化に向けての対策も期待され、徐々に個人消費が回復していくとの前提のもと、来年度の売上高は前年比11.8%増の150,000百万円、営業利益は前年比15.7%増の8,700百万円、経常利益は前年比8.3%増の8,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は15.0%増の4,600百万円を見込んでおります。

## 2. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当連結会計年度 (2022年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	63,088	52,250
受取手形及び売掛金	7,310	6,342
商品及び製品	9,709	10,736
原材料及び貯蔵品	31	30
その他	1,826	500
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	81,966	69,859
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,078	4,823
機械装置及び運搬具(純額)	2	2
土地	546	397
リース資産(純額)	843	1,183
その他(純額)	206	202
有形固定資産合計	7,677	6,608
無形固定資産	549	467
投資その他の資産		
投資有価証券	1,728	1,594
差入保証金	12,925	12,064
繰延税金資産	2,813	2,615
その他	804	783
貸倒引当金	△279	△265
投資その他の資産合計	17,992	16,792
固定資産合計	26,220	23,868
資産合計	108,186	93,728

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当連結会計年度 (2022年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,688	20,366
短期借入金	15,000	250
1年内返済予定の長期借入金	5,198	5,382
未払費用	2,482	2,198
未払法人税等	88	1,940
賞与引当金	1,642	1,777
役員賞与引当金	14	204
返品調整引当金	0	0
ポイント引当金	468	681
その他	2,599	3,531
流動負債合計	52,181	36,334
固定負債		
長期借入金	7,766	5,794
退職給付に係る負債	1,250	1,312
役員退職慰労引当金	126	130
長期未払金	29	15
リース債務	667	974
資産除去債務	1,795	1,753
繰延税金負債	2	1
その他	13	21
固定負債合計	11,652	10,004
負債合計	63,834	46,339
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,181	3,181
資本剰余金	4,469	4,478
利益剰余金	39,040	41,943
自己株式	△2,172	△2,173
株主資本合計	44,518	47,430
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	△21	△16
退職給付に係る調整累計額	△144	△85
その他の包括利益累計額合計	△166	△101
非支配株主持分	—	60
純資産合計	44,351	47,389
負債純資産合計	108,186	93,728

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
売上高	108,522	134,200
売上原価	49,284	59,886
売上総利益	59,237	74,314
返品調整引当金繰入額	△0	△0
差引売上総利益	59,237	74,314
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	3,537	4,827
ポイント引当金繰入額	153	213
運送費及び保管費	4,302	5,925
貸倒引当金繰入額	0	—
給料手当及び賞与	15,982	17,953
賞与引当金繰入額	1,642	1,777
役員賞与引当金繰入額	14	204
退職給付費用	161	191
役員退職慰労引当金繰入額	4	3
福利厚生費	3,345	3,507
賃借料	15,841	17,414
リース料	123	127
その他	12,745	14,645
販売費及び一般管理費合計	57,853	66,793
営業利益	1,383	7,520
営業外収益		
受取利息	1	1
受取ロイヤリティー	25	13
受取賃貸料	12	6
為替差益	—	4
新型コロナウイルス感染症による助成金収入	33	327
その他	61	63
営業外収益合計	135	416
営業外費用		
支払利息	117	106
貸倒引当金繰入額	32	—
持分法による投資損失	287	146
その他	28	23
営業外費用合計	465	276
経常利益	1,052	7,660
特別利益		
固定資産売却益	—	270
ゴルフ会員権売却益	—	1
投資有価証券売却益	333	—
特別利益合計	333	272



(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
特別損失		
固定資産除却損	87	202
減損損失	793	1,659
その他	1	—
特別損失合計	882	1,862
税金等調整前当期純利益	504	6,070
法人税、住民税及び事業税	682	1,927
法人税等調整額	△448	170
法人税等合計	233	2,097
当期純利益	270	3,973
非支配株主に帰属する当期純利益	—	△28
親会社株主に帰属する当期純利益	270	4,001

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
当期純利益	270	3,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△184	0
為替換算調整勘定	0	5
退職給付に係る調整額	△59	56
持分法適用会社に対する持分相当額	△19	2
その他の包括利益合計	△262	65
包括利益	7	4,038
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7	4,066
非支配株主に係る包括利益	—	△28

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2020年3月1日 至2021年2月28日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	3,181	4,469	40,969	△2,088	46,531	183	△22	△65	96	—	46,627
当期変動額											
剰余金の配当			△2,199		△2,199						△2,199
親会社株主に帰属する 当期純利益			270		270						270
自己株式の取得				△83	△83						△83
連結子会社の増資に よる持分の増減					—						—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						△184	1	△79	△262	—	△262
当期変動額合計	—	—	△1,929	△83	△2,013	△184	1	△79	△262	—	△2,276
当期末残高	3,181	4,469	39,040	△2,172	44,518	△0	△21	△144	△166	—	44,351

当連結会計年度(自2021年3月1日 至2022年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	3,181	4,469	39,040	△2,172	44,518	△0	△21	△144	△166	—	44,351
当期変動額											
剰余金の配当			△1,098		△1,098						△1,098
親会社株主に帰属す る当期純利益			4,001		4,001						4,001
自己株式の取得				△0	△0						△0
連結子会社の増資に よる持分の増減		8			8					89	97
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						0	5	59	65	△28	36
当期変動額合計	—	8	2,903	△0	2,911	0	5	59	65	60	3,037
当期末残高	3,181	4,478	41,943	△2,173	47,430	△0	△16	△85	△101	60	47,389

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	504	6,070
減価償却費	1,896	1,756
減損損失	793	1,659
貸倒引当金の増減額(△は減少)	32	△14
受取利息及び受取配当金	△10	△1
支払利息	117	106
雇用調整助成金等	△1,021	△618
持分法による投資損益(△は益)	287	146
売上債権の増減額(△は増加)	△875	968
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,892	△1,025
仕入債務の増減額(△は減少)	3,947	△4,327
賞与引当金の増減額(△は減少)	△94	134
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4	3
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△413	190
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	123	145
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
ポイント引当金の増減額(△は減少)	153	213
有形固定資産除却損	88	202
投資有価証券売却損益(△は益)	△333	—
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△270
未収又は未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,728	1,728
その他	147	△31
小計	1,726	7,037
利息及び配当金の受取額	10	1
利息の支払額	△118	△105
雇用調整助成金等の受取額	1,021	618
役員退職慰労金の支払額	△12	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,176	417
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,450	7,970

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,747	△1,478
有形固定資産の売却による収入	—	453
投資有価証券の売却による収入	830	—
貸付けによる支出	△50	—
無形固定資産の取得による支出	△84	△161
差入保証金の差入による支出	△674	△832
差入保証金の回収による収入	741	1,687
資産除去債務の履行による支出	△204	△348
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,188	△679
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	13,206	△14,750
長期借入れによる収入	1,052	23
長期借入金の返済による支出	△1,301	△1,811
自己株式の取得による支出	△83	△0
配当金の支払額	△2,199	△1,098
非支配株主からの払込みによる収入	—	97
割賦債務の返済による支出	△79	△14
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△495	△576
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,098	△18,128
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,360	△10,838
現金及び現金同等物の期首残高	52,727	63,088
現金及び現金同等物の期末残高	63,088	52,250

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社グループでは、衣料品販売を主たる事業とし、雑貨販売も展開しており、それぞれ包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社グループは業態別のセグメントから構成されており、商品形態及び経済的特徴を考慮した上で集約し、「衣料事業」及び「雑貨事業」の2つを報告セグメントとしております。これらは、各々について分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。「衣料事業」は、衣料品等の小売（仕入販売）及び製造販売を行っております。「雑貨事業」は、日用雑貨品等の小売（仕入販売）を行っております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。セグメント内の内部収益及び振替高は市場価格に基づいております。なお、当社では報告セグメントに資産及び負債を配分しておりません。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	衣料事業	雑貨事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	75,540	32,904	108,445	77	108,522	—	108,522
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	153	154	△154	—
計	75,540	32,904	108,445	231	108,677	△154	108,522
セグメント利益又は損失(△)	△759	2,144	1,384	△30	1,354	29	1,383
その他の項目							
減価償却費	1,354	539	1,893	2	1,896	—	1,896
のれん償却額	18	—	18	—	18	—	18

(注)1. 「その他」に含まれる事業は、人材派遣業等であります。

2. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	衣料事業	雑貨事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	87,109	46,997	134,106	93	134,200	—	134,200
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	144	144	△144	—
計	87,109	46,997	134,106	237	134,344	△144	134,200
セグメント利益又は損失(△)	3,354	4,176	7,530	△39	7,491	29	7,520
その他の項目							
減価償却費	1,150	600	1,750	6	1,756	—	1,756
のれん償却額	18	—	18	—	18	—	18

(注)1. 「その他」に含まれる事業は、人材派遣業等であります。

2. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客ごとの売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客ごとの売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。



## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	衣料事業	雑貨事業	計				
減損損失	611	181	793	—	793	—	793

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	衣料事業	雑貨事業	計				
減損損失	1,499	159	1,659	—	1,659	—	1,659

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	衣料事業	雑貨事業	計				
(のれん)							
当期償却額	18	—	18	—	18	—	18
当期末残高	31	—	31	—	31	—	31

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	衣料事業	雑貨事業	計				
(のれん)							
当期償却額	18	—	18	—	18	—	18
当期末残高	13	—	13	—	13	—	13

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
1株当たり純資産	1,009円69銭	1,077円47銭
1株当たり当期純利益	6円16銭	91円10銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 算定上の基礎

## (1) 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
純資産の部の合計(百万円)	44,351	47,389
普通株式に係る純資産(百万円)	44,351	47,328
普通株式の発行済株式数(株)	46,272,000	46,272,000
普通株式の自己株式数(株)	2,346,134	2,346,244
1株当たり純資産の算定に用いられた普通株式の数(株)	43,925,866	43,925,756

## (2) 1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	270	4,001
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	270	4,001
普通株式の期中平均株式数(株)	43,928,952	43,925,767

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。